



「夢を描き、夢を叶える魔法の秘訣」食育編

私はHondaの遊園地企画に長年携わってきました。
その根本は「こんなものがあったら楽しいな、みんなが喜ぶだろうな」
という夢を描き、夢を具現化することでした。
夢を実現するために最も大切なのは二つのソウゾウリョクです。

- ・夢を描く「想像力（イマジネーション）」
- ・具現化していく「創造力（クリエイション）」

そのソウゾウリョクを育むためには、

- ・「おや、どうして？」と疑問や不思議に感じる気づく心
- ・「面白いな、楽しいな」と素直に感じられるしなやかな感性

がアイデアを創出するために最も大切なです。

そこで、Hondaの独自の遊園地企画で
培った、アイデア創出や夢を具現化するプロセスとして、「ないものねだり」
をするのではなく、既存の資源を最大限に活用する「あるものみがき」を念頭
において、おふくろの味と食育を引き出す講話にしたいと思います。



山上 敏樹（やまがみ としき）

1958年京都府生まれ。

武蔵野美術大学造形学部空間演出デザイン科卒業後、
ホンダランド（現モビリティランド）入社。遊園地研究
開発部門でアトラクションデザイナーを経て、鈴鹿サー
キットの「コチラのプッチタウン」、「アクア・アドベ
ンチャー」など、子どもが主役の「自らが操るテーマ
パークエリア開発に従事。01年、本田技研工業株の
「子ども研究」に参画。



現在は会社を早期退職し、「子どものため、未来のため」を実践するため、NPO法
人「子どもアイデア楽工（がっこう）」を立ち上げ、廃校になった桑名市多度町に
ある小学校を借り受けて、ソウゾウリョクを高める子ども育成塾を開設するために、
日々奮闘中！！



お問い合わせ：NPO法人子どもアイデア楽工事務局 担当：山上敏樹
住所：510-0211 三重県鈴鹿市東旭が丘三丁目12-16
電話・FAX 059-388-1087 e-mail：dourakukoubou@gmail.com

